

クアラルンプール日本文化センター

主な活動

中等教育日本語教育の支援
現代舞踊・現代演劇・狂言の公演、
ワークショップ
日本映画祭の開催
本部巡回展
「90年代の日本の絵画展」の開催

マレーシア教育省は2004年に中等教育における日本語教育の拡大方針を明言。従来の全寮制エリート校だけでなく一般校にも日本語

教育を導入するというこの方針に基づき、当センターでは新しいシラバスや日本語教科書の作成、日本語教師の養成などを全面的に支援しました。また舞台芸術分野では、マレーシアのアーティストとの連繫を活かしたプロジェクトも展開。今年度はコンテンポラリーダンス公演や狂言レクチャーデモンストレーション、舞台技術関係者向けのワークショップのほか、日本の文化や社会の多様性を紹介する日本映画祭・本部巡回展で、多数の来場者を獲得しました。



コンテンポラリーダンス公演 (redined colors)

シドニー日本文化センター

主な活動

事務所移転
「歌舞伎レクチャー・
デモンストレーション」
新ニューズレター「Omusubi」創刊
全豪日本語弁論大会
日本文化紹介「ワンダーバス・
ジャパン・プロジェクト」開始
「プロダクションIGアニメ展」実施
映画「イノセンス」プレミア上映

当センターは、ジャパンファウンデーションの独立行政法人化をきっかけにシドニー中心部に事務所を移転。新事務所は便利な立地でセンター内の図書館利用者やイベント来場者、メンバー加入者も大幅に増加しました。また、各種イベントや新ニューズレターを通して民間企業の協力を求め、収入の増加をはかりました。「ワンダーバス・ジャパン・プロジェクト」に協賛・後援した民間企業や日本政府関係機関は9機関、日本語弁論大会では8機関にのびりました。



ワンダーバス・ジャパン・プロジェクト

トロント日本文化センター

主な活動

日加修好75周年記念諸事業
高円宮殿下写真展
カナダ各地で
日本語教育事業支援・運営
日本研究関連の会議等を主催・助成
トロント国際映画祭期間中、日本映画監督を招いてのレセプション等開催

トロント日本文化センターでは、日加修好75周年を記念して、高円宮殿下写真展をはじめ

め、講演会や映画上映会、会議助成、小規模助成等基金の持つ様々なスキームを組み合わせ、多様な切り口から日本文化紹介事業を展開しました。2004年6月には、高円宮妃殿下がカナダ各地を訪問され、日加の親善友好の観点から大きなインパクトを残しました。また、高校生など若年層を中心に、アニメや漫画など日本のポップカルチャーへの関心が動機となり、日本語学習者が増加するなかで、日本語教育事業への支援の強化にも努めました。さらに、日本研究・知的交流の分野にお

ける研究者間のネットワーク作りと交流の促進にも取り組みました。



是枝監督を招いての映画祭レセプション

サンパウロ日本文化センター

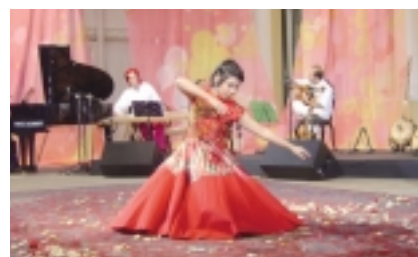
主な活動

身体芸術分野の講演
日本音楽公演
異分野同士の共同事業促進
日本研究知的交流講演会、ブラジル
日本研究者協会活動支援、南米フェ
ローシップ懇談会
日本語教育支援

ブラジルと日本の文化芸術交流の鍵として、芸術フェローを中心に醸成された「身体

芸術」分野の複合的企画を、映像や舞台芸術、講演シンポジウムの形態で実施しました。また、伝統ある日本美術や現代的デザインの展示事業を行なったほか、ブラジルと日本文化の接点や比較を強調する特別事業も好評でした。「日本学」振興事業では、日本理解のための文化講演会のほか、ブラジル全国の大学で日本語講座を専攻している学生を選抜し、学習奨励集中研修を初めて実施。日本研究・知的交流事業では、「第2回南米フェローシップ懇談会(ブエノス・アイレス市)」で、今

後の南米フェローシップネットワークの機構を構築するための題材を提供しました。



日本音楽コンサートシリーズの一環として実施された「ザクロ・ボンサイ」企画(ブラジル住宅博物館)